



表紙の花はそれぞれ、
レンギョウ (希望)、タンポポ (幸せ)、
シラー (愛) の花言葉を持っています。

VOICES

～こえ～

レシピエントからドナーファミリーへ、ドナーファミリーからレシピエントへ
それぞれをつなぐ感謝の声



VOICES ~こえ~

目次

患者様からのお手紙 1

Letters from Recipients

ドナーファミリーからのお手紙 25

Letters from Donor Families



VOICES ~こえ~

患者様からのお手紙

Letters from Recipients

長野県
50代 男性

『ドナーファミリーの皆様からのお手紙』何度も読み返させて頂きました。

ご家族様のお気持ち、どんなに読み返しても、きっとその立場にたってみないと本当に理解することは出来ないのだと感じます。迷い、決断、後悔、様々な思いが頭をめぐりますが、本当の意味でお察しすることが出来ないのが、申し訳なくてなりません。

自分をご提供を受けさせていただいたことにより、ご家族様がどれほど悩まれたことか。きっとそれは、今後ご家族様にずっと残るものだとお察し致します。

出来ることなら墓前に出向き、感謝の気持ちを伝えたいのですが、それは叶いません。わたくしに出来るのは、時が経とうと、決して忘れず感謝の気持ちを持ち続けること。そして、ご提供頂いた御身体を大切に維持し続けること。

ご提供して下さった方、そしてご家族様への感謝の気持ちは、決して忘れることはありません。

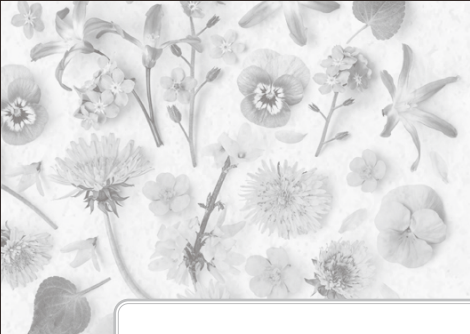
毎年その日が近づくと、自分の新しい出発の日でもありましたが、ご提供者様の命日であり、そしてご家族様のお別れの日でもあったのだと、心に刻んでおります。

今、自分にとってありえなかった時間、余りある幸せに感謝しております。ドナーファミリーの皆様のご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

東京都
70代 女性

ドナー様、角膜のご提供ありがとうございます。私は2年前に左眼、令和4年1月に右眼の手術を行いました。

視力低下に希望を失いかけておりました。角膜移植手術により視力が増す喜びを感じるようになりました。今の所、術後の拒絶反応もなく、徐々に明るくなって参りました。落ち着くまで時間がかかると思いますが、「好きな音楽の楽譜も見える様になる」と嬉しい思いしております。ありがとうございました。手術をしてくださいました先生、お世話してくださいました看護師の皆様にも感謝申し上げます。本当に本当にありがとうございました。



角膜の移植手術が無事に終わりました。ご提供者の方やご家族の方には心より感謝しております。これからは移植した目を大切に致します。本当にありがとうございました。

東京都
80代 女性

東京都
70代 男性

この度は、角膜を提供していただき、ありがとうございました。手術前はほとんど視力がなく、何も見えない状況でした。高齢ということもあり、半ば諦めと不安でいっぱいでしたが、手術を受けられて良かったと思っています。移植のお陰で、手術翌日には、うっすら見えるようになり驚きました。今ではテレビの文字まで読めるくらい回復しています。

見えるという事で世界が広がり、希望も湧きました。提供頂いた方の分まで、この目と身体を大切に、この先も過ごしていきたいと思えます。この場を借りて、心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

ドナー様の御家族様に御礼を申し上げるのが遅くなり申し訳ございません。お陰様で去る4月末に移植手術を受けることができました。ドナー様の尊いご意志に尊敬申し上げますと共に深く感謝致します。また、ご家族のご同意あってこそと、感謝で一杯でございます。ドナー様の御冥福をお祈り申し上げます。

東京都
80代 女性

一度失いかけて光を再び得ることができ、この様な幸せなことはございません。これからも療養に励み、ドナー様に頂いた光を大切に日々を送りたいと思っております。ありがとうございました。ご家族様のご健勝をお祈り申し上げます。

東京都
50代 男性

この度は貴重な角膜を頂きありがとうございました。手術担当の医師から「とても透明で良い角膜です。」とお話がありました。

左目は若い頃、白内障となり、その頃の技術では人工レンズもあまり発展しておらず、水晶体自体無い状態になり、コンタクト生活を余儀なくされました。その後は、網膜剥離等、幾度か手術した影響で角膜が白濁して、ほぼ見えていないのと同じ状態でした。医師からは「角膜移植」しか治す手立てがないと言われ、アイバンクに登録し、7月末に手術をしました。

現在は手術後2週間の状態ですが、順調に回復し、視力は少しずつ良くなってきています。ほぼ片目だけの状態の時は、左側が死角になり、物や人とぶつかりそうになることが多かったのですが、今はそういう事は少なくなりました。

1年間は目薬の点眼が必要と言われていましたので、点眼を忘れないように注意し、頂いた角膜を大事にしたいと思います。本当にありがとうございました。

今年1月、私の母は3回目の角膜移植手術を受けさせて頂きました。視力回復途中の母に代わってこの手紙を書かせて頂きます。

東京都
70代女性の
娘様

母は長年、眼の病を患い、失明の危機に遭いました。幸いにも75歳を超えてから、角膜提供をうける機会を3度も頂戴することができ、ありがたく思っています。元来、人と接することが好きで寿命を全うするまで、自分のことは自分で、周囲の方たちと一緒に明るく暮らしたいと願っている母です。自分の眼が見えるという事が、母の生きる元気の大きな源になっています。そんな母を応援しながら、これからも時間を紡いでいきたいと思えます。

角膜を提供して下さったドナー様、ご家族の皆様、病院の先生、スタッフの方々に対し、心より御礼申し上げます。母にとってはもちろん、家族である、私どもにも明るい日々を下さり、本当にありがとうございました。

東京都
60代 男性

2021年2月に、移植手術を受けられます、というご連絡をアイバンクからいただきました。遡ること1年半ほど前に列に並んでおりました。

手術に臨むにあたって、高い志をお持ちになりながら、この世を去られた、皆様の大切なご家族のことを、私なりにお祈りさせていただきました。そのお志を無駄にすることがないように、先生たちの言いつけをしっかりと守ってケアしてくぞと新しい人生を踏み出すつもりと心に決めました。

その後、10数年来、見ることのできなかった自分の5本の指をそのいただいた角膜を通して見ることができました。それから1年。術後も持って生まれた乱視が強く、なかなか両目で見ることはできなかったのですが、今年5月にさらに白内障手術を行い、それにともない、大幅に視力が矯正されました。

ようやく両目でもものを見ることができました。木々の緑がまぶしく感じられます。頂いた眼を大切に、これまではあきらめていたこと（車の運転やスポーツ活動など）にも挑んでまいります。

お姿は知りようがなくとも、そのお志に感謝と敬意を払いつつ、思い出しでは祈り、自分の生き方を正し、生きて参ります所存です。また、いくばくかでも、私にもできることは何か考えながら生きて参りたいと決意を新たにしております。本当にありがとうございます。

この度、移植しないと視力が戻らないという診察で一年以上上待っての手術でした。現在は治療で少しずつ視力が上がってきています。

仕事上、車の運転が多く、免許の更新ができるか不安でしたが一安心しています。ご提供者様及びご家族様のお気持ちに感謝致します。誠にありがとうございます。

東京都
60代 男性

埼玉県
80代 女性

こんにちは！私は84歳のおばあさんです。角膜を頂けてとても幸せです。ご家族様に感謝です。私の目の病気は水疱性角膜症で角膜が濁り光を通すことができなくなりました。それと目に水分が溜まると痛い、だから涙がでる、とても痛くて我慢できません。2022年1月に移植して定期的に通院し炎症がおきないように視力の回復を願いつつ1日5回目薬をさしております。

視力表の1番上の切れ目がやっと判断できる程度、でも脳が一生懸命左目を補助しているので、外出は転ばないように事故にあわないように確認しています。

大好きな森林浴をしながら山野草の観賞ができるように日中は猛暑なので早朝に散歩して一汗かいてから朝食の支度をします。「おたまはどこ」「おなべのふたは」とキョロキョロ見て、スローペースでも傷も作らず支度ができるようになりました。山行中は仲間がそれとなく気配りしてくれるので楽しく遊んでおります。お陰様です。

あの日。「あなたは角膜変性症です。角膜移植をする以外、治す方法はありません」と医師から告げられ、暗闇の老後になるのかとすごく不安な気持ちになったことが忘れられません。

あれから数十年、長いトンネルを潜り抜け、ようやく辿り着いた移植手術。長く忍耐強く、じっと順番が来るのを待ち続ける毎日でした。手術の翌日、検査を終えた担当医から「安心して下さい。移植細胞はきちっとくっついていきますよ。時間は掛かりますが、これから日を追って視力も改善していくでしょう」と告げられた時は、明るい未来を取り戻せた喜びがこみ上げてきました。

ドナーの細胞が、私の眼の中で生き続け、生ある限り、私に光明を与えて下さるのだと思うと、心の底から感謝の気持ちが湧いてきます。

角膜を提供して下さったドナー及びご家族の方、そしてアイバンク並びに手術をして下さった病院の方々に敬意を表し、深く感謝を申し上げます。

この度は本当にありがとうございました。

東京都
70代 男性

東京都
80代 男性

私は2年前に左目の角膜移植手術を受けさせて頂きました。お陰様で今月元気に82歳の誕生日を迎えさせて頂きました。右目は今も移植手術待ちです。登録させて頂いてから1年経過しております。先生からは、あと半年から1年位は待つかもしれませんね、との説明は受けております。しかし、幸いな事に左目の移植手術成功のお陰で、好きなテレビも見る事が出来ます。ドラマや歌謡番組等、1日中テレビは欠かせません。こうして過ごす事が出来るのも、ドナー様のお陰と心から感謝申し上げます次第です。ありがとうございました。

さらにこれから右目の移植手術をお願いさせて頂きますが、ドナー様の温かいお気持ちに応える為にも、目を大切に致します。目は本当に宝物です。それを頂いた私は幸せです。これらかも私の一生の宝物として大事にさせて頂きます。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

2020年に角膜移植手術を受けました。

貴重な角膜を提供いただいたお陰で、視力を取り戻すことが出来、今では以前と変わらない生活が出来ております。

これもひとえにドナーの方、ファミリーの方々のおかげと感謝しております。このまま健康を維持し長生きすることがせめてもの恩返しではと思っております。本当にありがとうございました。

千葉県
60代 男性

東京都
70代 女性

ドナーの方からの提供をいただきまして、角膜移植手術を受け、もう4年以上経ちますが、毎日の生活の上での読み書きは勿論、80才を過ぎても車の運転も出来ます。本当に感謝のみです。ありがとうございました。

私もこの年になりましたけれど、何方さまのお役に立ちたいものと思っております。

静岡県
80代 女性

移植致しまして、1年未満ですが、光、色彩、文字がみえる様になりました。もやがまだかかっているみたいですが、視力が回復したことに感謝申し上げます。油絵を楽しんでいます。

献眼を選択されたご家族様に感謝申し上げます。又、移植して下さった担当の先生にも感謝申し上げます。

埼玉県
60代 男性

2021年1月に左目の角膜移植手術を実施させて頂きました。角膜移植手術は、無事終了し自宅療養となり、術後の回復を待ちました。

両眼とも元々緑内障で長年治療を続けていましたが、移植手術を終え数日後、眼圧の上昇により、眼の奥と頭痛がひどくなり、医師に診察を受けた結果、左眼の視神経がダメージを受け、左眼失明と診断されました。

ご厚意により、角膜をご提供頂いたにも関わらず、見えるようにならなかったことにご本人様とご家族様に申し訳ないという思いと、失明をした落胆もあり御礼を申し上げることもできずに日々が過ぎてしまいました。

遅くなりましたが、ご提供頂きましたご本人様とご家族様に一言御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。「大事な角膜をご提供頂きまして誠にありがとうございました。左眼に光は戻りませんでしたが、見えずとも頂いた角膜を大事にさせて頂きます」

ご提供頂いた角膜は、とても澄んでいて、医師からは光は戻らないと言われましたが、奇跡が起こり、いつか見えるようになるのではないかと望みは捨てていません。

現在は眼科通院し、緑内障治療の点眼・検査等で両眼の眼圧コントロールを行い、右眼を頼りに生活を送っています。

先日、父が角膜移植を受けた家族です。父が角膜移植手術を受けた事により、今まで真っ白だった世界が見える事によりテレビや街の景色など様々なものが見えるようになり、本当に感謝しても足りないぐらいです。

富山県
80代男性の
娘様

提供してくれた方がどのような形でこの世を去られたか、分かりませんが、その方のご厚意を無駄にしませんように、父の第3の人生を充実できる様、家族としてサポートしていきたいと思えます。父の場合は左眼は既に角膜に穴が開いており、手術は不可でしたが、右眼だけ大丈夫との事で、片眼だけ手術をしました。本当にありがとうございました。

2年待った甲斐があったと父も喜んでいます。提供して下さったご家族様にも感謝致します。本当にありがとうございました。

新潟県
80代男性

この度、角膜を提供して下さいました方と、そのご縁を繋いで頂いたアイバンク様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

まもなく手術から1カ月が経とうとしており、見えなかったものが、日に日に少しずつですが見えるようになってきました。また前のように見える事に感動しています。

近年は家の敷地からあまりでなくなっていた私ですが、最近は近所を散歩し活動の幅も増えてきました。頂いた角膜は残りの人生と共に大事、大事にしていきます。本当に本当にありがとうございました。

この度は角膜提供をありがとうございます。令和2年に手術を行い、成功いたしました。その後1週間～2週間の間隔で検査に病院に行っています。少しずつ見えてきています。

東京都
80代女性

本当にありがとうございました。感謝しております。これから寒さも厳しくなります。健康に気を付けて生活していきます。御礼のお手紙遅くなり申し訳ございません。

京都府
50代男性

左眼の移植を受けて3年半が過ぎました。

1年前位から白内障が進行して見え辛くなり、2022年に白内障の手術を受けました。左眼の視力が移植直後くらいに戻りました。改めてドナー様、ドナーファミリー様に感謝すると共に感謝の気持ちが薄れていたと思い、反省もしました。

見えるという事が希望を与えてくれます。仕事での見え辛いというストレスが軽減されます。感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきます。

ドナー様、ドナーファミリー様、本当にありがとうございました。

この度は、角膜をご提供下さいましたご家族様に心より御礼申し上げます。現在、角膜移植を待っていらっしゃる方は全国で1万人以上の方がいるとの事をニュースで知りびっくりしました。

神奈川県
80代女性

私も「角膜移植は令和4年頃になる」と先生に登録時に云われました。諦めずに素直に前向きで待っていると、手術を行いますという電話が入りました。目の前に涙がこぼれました。無事に手術も成功し、私に前向きに歩く一つの輝きを下さいましたご家族様に感謝御礼申し上げます。

これからの人生は何にも代えられない尊い大切な「角膜」と私は一心同体で毎日明るく健康に、多くの人々に奉仕心、感謝心で愛される人になって歩んでまいります。本当に本当にありがとうございました。





群馬県
70代 男性

前略

1月中旬に、私にとって重要な角膜移植の手術が行われました。

不安な気持ちの中、手術前日に入院し、翌日の午前に手術が実施されました。手術時間も長時間ではなかった様な気がしました。手術後は病棟内で過ごすこと数日、術後3日目あたりより、コンビニまで出かける様になりました。

貴重な角膜をご提供くださいました提供者の御家族様の皆様には心より感謝申し上げます。ご家族様のご健康をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。術後7か月が経過しましたが、主治医の丁寧な処置により経過も良好の様で、自分としても安心して居る所であります。本当にありがとうございました。

草々

ドナーファミリーの方へ

この度はご家族の尊いご意志を受けさせて頂き、誠にありがとうございました。お蔭様で手術は上手くいったのですが、まだ字があまり読めず、まだ書けない状態です。今回は主人に代筆してもらいました。

また、5～6年前から膠原病と呼吸器の診療にも通っていて、歩くと息が切れる状態です。このような訳で今回の会には参加する事ができません。よろしく願い申し上げます。本当にありがとうございました。

東京都
70代 女性

長野県
50代 男性

角膜を提供された御提供者とその御家族様、本当にありがとうございました。

私がこうして生活させて頂いているのは、御提供者様とその御家族様のおかげです。日々の生活の中で、視力の大切さに気付かされています。そして、御医者様を始め病院関係者様、本当にありがとうございました。

神奈川県
70代 女性

移植後、生活がしやすくなり、家族、友人の表情がしっかりとわかるようになりました。提供者様またその御家族様には大変感謝しております。

神奈川県
70代 男性

角膜移植をして頂きまして有難うございました。おかげ様で視えるようになりました。

角膜提供者様、移植病院の先生、スタッフの方々 皆様にお世話になりました。感謝しています。これからも先生、スタッフの皆様、お世話になります。よろしくお願いします。

長野県
80代 女性

2021年、私は右目の角膜移植手術を受ける事が出来ました。ご遺族様の大変なご決断のもとご献眼頂き、「手術が終わりましたよ」との先生のお声に思わず大粒の涙があふれ「有難うございました」と大きな声で言いました。つい先日のように思います。

今はスーパーで買物が出来、町内の老人クラブにも通え、料理も下手ながら出来ております。大事な大事なご献眼して頂いた私の目、外出するときには何かで目をつかないよう、転ばぬよう気を付けながらゆっくり歩いております。これからもゆっくり歩んでゆきたいと思っております。本当にありがとうございました。

ご献眼して下さいました方のご家族様のお健やかなることを願っております。

東京都
50代 女性

Dear cornea provider,
I would like to express my sincere appreciation to you for providing me with your cornea. Because of your kind contribution & great support of doctor & medical staff, I was able to go through a difficult cornea transplant operation smoothly.
Although I felt desperate when I lost my eyesight, I'm feeling happier & much better to be able to see transparent world now.
It may take a little while until I regain my eyesight completely, I will treasure this opportunity.
Once again, thank you for your contribution & further development of Eye Bank.

Sincerely,

50才くらいになった頃に、眼がとても悪くなっていました。角膜の濁りが、とてもひどくなり、会社での仕事が大変でした。会議ではOHPが全く見えず、駅で切符を買う時は価格を人に聞いていました。電車では反対側の窓側の人が誰なのか解りませんでした。それなのに角膜移植を受けてからは、何と！視力が1.0まで見えるときがあります。

今では念願だったサックスを吹けるようになり、先日はアメリカ人の友人宅でのBBQパーティーにさそわれて10曲ほど演奏して喜ばれました。ありがたい事です。

神奈川県
80代 男性

神奈川県
90代 男性

ドナーファミリーの皆様、お達者でお過ごしでしたかお伺い申し上げます。前回もお礼の気持ちを添えてお便りを差し上げましたが、今回も差し上げる機会をいただき、大変うれしく感じています。

私は今年90歳半ばになり、8度目の年男です。両眼ともに移植を受けており、右眼は18年前、左眼は8年前に受けています。

家内は自転車で転倒、寝たっきりでしたが、約4年前にこの世を去ってゆきました。家内は有難うの言葉も残さずでしたが、とても安らかなお顔でしたよ。

一人残された私は、お勝手・お掃除・洗濯・ご近所のお付き合いetcも欠かさずに現在も生活しています。これもひとえにドナーの皆様から頂いたお蔭と思い、朝・夕の勤行を、感謝を込めて勤めさせて頂いています。

近況: コマーシャルで、90歳の方がメガネなしで、針に糸を通せるとしゃべっていましたが、私は先日ズボンのベルト通しが外れそうになったので、家内が使っていた針箱から、糸と針をだして、メガネなしでつけなおしました。

日常生活でも、スマホ・タブレットを使いこなして、頑張っていますよ。

今、この感染状況によりたくさんの形態が... 生活が... 変化してしまいました。それに加え戦争により、多くの命の尊さを実感する日々です。その世界に今、おかれている自分は、ドナー様がいて下さり、手術を受けることが出来たのです。

手術を受け4年近くになりますが、朝目覚める度に、視界の広さに喜びでいっぱいになります。本当に幸せ者と日を追うごとに痛感しております。不思議と視界が広くなると、色の見え方は勿論、物事の感じ方、心の視野までも広がるものです。

改めまして世界で繋がって下さるドナー様、ご家族様、そして手術に携わって下さった先生方、角膜移植患者の会をいつも運営して下さっている方々全てに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。これからもこの視界と共に歩んでいける喜びに...乾杯!! です。

福島県
50代 女性





千葉県
80代 女性

私は今から4年前に角膜移植手術をして頂きました。入院の日時が決まっていたのですが、その年は大きな台風が来て手術の日もびました。忘れようと思っても忘れる事が出来ない思い出です。

おかげさまで4年たった今もドナーさんのおかげで何不自由なく楽しい毎日を送っています。

手術をして頂く前は良く目がみえなくて、お琴の楽譜がみえづらく、ずい分苦労していましたが、手術をして頂きドナーさんのおかげで良く見える様になりがんばろうと思ったら、コロナで思う様に出来なくなっておりますが、ドナーさんに角膜を頂いて良く見えるようになりましたので、自分なりにお祝いごと楽しい毎日を送っています。これもドナーさんのおかげと感謝の気持ち一杯です。

これからも生命のある限り、頂いたドナーさんの気持ちを忘れず一生懸命生きていきたいと思っています。

ほんとうにありがとうございました。

埼玉県
80代 女性

初めましてドナーファミリーの皆様

この度は角膜を提供して頂き本当にありがとうございました。角膜潰瘍の治療中に角膜穿孔が見つかり、急遽手術が必要になり昨年、部分移植をしました。術後1年が経ち、担当医からは順調ですと声をかけていただいています。

今後はその言葉を励みに余世を送りたいと思っています。

ドナーファミリーの皆様、誠にありがとうございました。

埼玉県
80代 女性

こんにちは。初めまして。お世話になりました。

私は60才の時に左の眼が見えなくなり、近くの眼科医に行き、移植を受けた病院を紹介されました。先生が私の眼を診察して「早く手を打たないとダメだ」と言っていました。

左の眼から角膜移植手術をしました。すると、とてもきれいではっきりと見えるのでびっくりしました。手術して良かったと嬉しく思いました。これも角膜を提供して下さいましたドナー様、そのご家族様のおかげです。有難うございます。その後、右の眼も角膜移植手術をしました。

先生、アイバンクの皆様にも感謝申し上げます。これからも角膜を大事にして転倒に気を付けて生きて行きます。

茨城県
70代 女性

こんにちは。お世話になっております。

私は左眼の角膜移植を受けて八年目となります。おかげ様で何の心配もなく、過ごしてまいりました。

まず私に角膜をご提供して下さいましたドナー様、本当に有難うございます。この感謝の気持は忘れません。

定期的に診察を受け、角膜を大事にしてまいりましたが、白くにごるようになり、右眼だけでは不自由となり再手術をします。年齢的に心配、不安がありましたが、よくよく考えて、もう一度両眼の生活が出来るのであれば、両眼で世の中を見る事が出来ればと思いました。

限りある人生をもう一度楽しみにしています。ありがとうございます。

千葉県
60代 女性

今年も何事もなく日々を重ね、9月で術後19年を迎えます。

最近、日差しに弱くなった眼を労りつつ、仕事も車の運転も続けられることを幸せに思います。これからも、一病息災、いやいや二病三病あるかもしれませんが、穏やかに年を重ねたいものです。

ドナー様、ご家族様、心より感謝申し上げます。



右目の角膜移植を受けてから8年経ちました。現在もありがたいことに良く見えています。年2回、先生に診察していただき“大丈夫ですよ”と言われるとホッとします。

埼玉県
70代 女性

もし角膜を提供されていなかったら、私の人生は大きく変わっていたと思います。だんだん動きが悪くなってきた年齢。それでも目からの情報で家族の役に立っていたり、美しい花が見られたり…。感謝。感謝以外ありません。

少し無理をしたり、重い物を持った時などは右目がチクチクと痛み赤く充血します。“無理しないで”と私に注意しているんでしょう。

東京都
40代 女性

角膜を提供して下さり本当にありがとうございました。21年たちますが今でも大切にしています。
感謝してもしきれません。

長野県
70代 女性

6年前に右目の角膜移植を受けました。移植後、視力が戻ってきた喜びは、ドナーの方、ファミリーの方への感謝とともに忘れることはできません。それから経過もよく、平穩に過ごしておりましたが、2年前コロナ感染第1波の真っ只中、思いがけない病に倒れ、緊急手術を受けました。手術は成功し、現在もりハビリ中ですが、日常生活を取り戻すことができます。

角膜の病気、生命にかかわる病気は試練でしたが、多くの方々に支えられ励まされながら、今の日々があると思っています。ドナーの方からいただき託された角膜を大事に、一日一日を大切に生きていきたいと思っています。

東京都
50代 男性

13年前に角膜移植手術をして頂きました。これにより満足に仕事ができなかったのが、正常の人と同じように仕事することができ、重要な技術開発を達成できました。
ありがとうございます。

千葉県
80代 女性

2006年より今日に至る迄に3回、右、左、右眼と手術を受けました。

順調だったのですが2018年に移植をした右眼が昨年、拒絶反応で視力が0.02迄になりました。先生の指示で目薬を1時間毎に点すように云われまして一生懸命がんばりました。

結果、0.8迄見えるようになりました。奇跡がおきたと思いました。最高!! それでもやはり細胞は少なくなり、弱って来てるそうです。でも0.5迄見えるんですよ!! 見えてる人生と見えない人生、とんでもない違いですね。

今現在の生活はうれしい、楽しい人生です。

夜寝る前にスマホに向かってグーグルに「明日の朝6時に起こして下さい」と云うと朝6時にアラームでやさしい音色で知らせてくれます。それからヨガの体操を30分行い1日が始まります。感謝あるのみです。

静岡県
70代 男性

私は40年前に受けた手術後の再発防止の為に使用した薬の副作用により角膜が損傷し、以後2年半前の手術までに7回提供を受け大変感謝しています。現在、角膜の周辺に血管が再生され、さらに角膜の中心にも血管が入ってきて、やっと角膜の状態が安定してきました。

眼球摘出直前まで病状が悪化しましたが、毎日点眼薬投与の記録表で管理し、ドクターの指示のもと通院しています。いただいた角膜を大切に、日々感謝しています。

私がはじめて角膜移植手術を受けたのは1990年夏のことでした。先天性角膜の病気と診断され、高校生の時に移植の待機登録をしました。しかし当時の日本では数十年待つのはあたり前。

手術を待つ間に私の角膜の状態は悪化し、日中はうすぼんやりとしか見えなくなりました。そのため、せっかく大学に入学できたのに授業についていけなくなり、絶望の日々を送っていました。

しかし大学三年の夏休み、待望の手術をようやく受けることができました。手術の翌日、起床すると景色がきれいに見えました。あの時は本当にうれしかったです。

お陰様で手術後の経過も良好、一年留年したものの大学も無事卒業し、ある省庁に勤務することになりました。その後10数年ごとに手術をくり返していますが、お陰様で転職しながらも、一昨年からは別の省庁で勤務しています。

角膜を提供してくださった方、そして御家族には心から感謝しています。

私はクリスチャンですが、角膜の提供と移植病院による手術はまことにすばらしい「隣人愛」の実践であるとドナー、家族の皆様には伝えたいです。

神奈川県
50代 男性

神奈川県
80代 女性

2019年 角膜移植をして頂きました。

お蔭様で日常生活に不自由なく過ごすことが出来ております。常に角膜をご提供下さったドナーの方、ご家族様の温かいお気持ちを忘れることなく感謝の気持ちを持ち生活しております。

又医師の先生方の高い技術力にも感謝を忘れません。ただ何か不具合が起きたらという一抹の不安はぬぐえません。

月日の経過が速く、両眼の角膜移植手術を受けてからは、おかげ様で今も無事に見える事で自立した日常生活を送る事が出来ています。車も運転でき、去年は地域の自治会の仕事も務める事が出来ました。家の近くの自然の草花の美しさに感動しています。

これもドナー様、ご家族の方々のおかげと思いつつ感謝しております。

神奈川県
70代 女性

千葉県
90代 女性

角膜を頂いての今の私。

高齢であっても一日一日の過ごし方が普通であるのがなんと有難い事、日々感謝です。

それまでは晴天であっても鬱陶しい気の晴れない日々でしたが、いただいた後の天と地の差。自分のやりたい事が生き甲斐となって居ります。

私は角膜移植手術を受けてから、もうすぐ7年経ちます。月日が経つのは早いですが、ドナー様の角膜は、私の元で、今もがんばってくれています。

主治医の先生や、ドナー様の角膜とめぐり合えた事、いつも幸せに思っています。

千葉県
50代 女性





男性 60代
(お父様より)

いただいた強膜により、娘の手術は成功し、失明の危機を防ぐ事ができました。ただ、ただ感謝しかありません。

娘は生後すぐに大変なリスクを伴う全身麻酔で両眼の手術をしました。幸い手術は無事越えられましたが、先天性の疾病により左眼は失明、右眼は極端な視野狭窄・緑内障に現在なっています。

今回眼圧の急上昇により失明をふせぐため早期の手術が必要となりました。発育不全（知的も含めて）の娘にとって、どんなに「見える」という事が生きる上での糧になっているか、を考えた時、本当にありがとうございました。

まだまだご家族の方は大きな悲しみの中にいらっしゃると思います。その事を胸に刻みつつ、心より、ご冥福をお祈り申し上げるとともに感謝申し上げます。

庭のあじさいの花が少し色づいてきて季節のうるおいを感じてる毎日です。手術していただかないと、こんな美しい楽しい日々を過ごすことも出来ませんでした。ドナー様はじめ私にかかわっていただいた方に感謝してます。

一日も早く戦争のない平和な日々が来ることを願いながら、残された人生を大切にしていきたいと思っています。

手術していただいて20数年になりますがメガネもなしで新聞や読書もします。本当にありがとうございます。

茨城県
80代 女性

埼玉県
70代 男性

こんにちは
私は2年前に左目の角膜移植を、昨年8月に右目の角膜移植を受けました。

今は毎日が見える喜びで感謝致しております。主治医の先生やスタッフや看護師の方々の御力で視力を回復させて頂きました。

今は命有る限り両目を大事に使わせて頂きたいと毎朝晩に角膜提供ドナーの方と親族の方に感謝の誠を捧げてお祈りをしております。

未だ角膜移植待ちの方が沢山いらっしゃる事の記事を拝見しました。一日も早いIPS細胞での角膜移植が出来る事を祈っております。

私は80歳代の男性です。
角膜移植手術をしてもう少して11年に成ります。ドナー、ドナーファミリーの皆様、医師、看護師の皆様にも大変お世話になりました。感謝して居ます。今の生活が出来るのも目が見えるからです。本当に幸せに感じています。

神奈川県
80代 男性

神奈川県
50代 女性

角膜手術していただいてから10数年たちました。今も毎月、地元の眼科に定期検診に通い、現状維持を少しでも長くできるように心がけています。

手術前に視力が低下してほとんど見えなくなってしまった時は、色々ものをあきらめなければなりませんでした。今は、仕事にも復帰して元気に働くことができます。

角膜を提供していただいたドナー様、その御家族の皆様には、本当に感謝しております。ありがとうございます。

7月にご家族様の御厚意により角膜移植の手術を受けさせて頂きました、75歳の女性です。1カ月が過ぎ、少しずつ見えるようになってきました。これからの人生どれだけあるか分かりませんが、一緒に生かしていただきます。

ご家族様の悲しみが消える事はないと思いますが、どうか健やかに過ごされる事をお祈りし、ドナー様の御冥福をお祈りいたします。

心から感謝いたします。ありがとうございました。まだ暑い日が続きますが御身体ご自愛くださいませ。

東京都
70代 女性

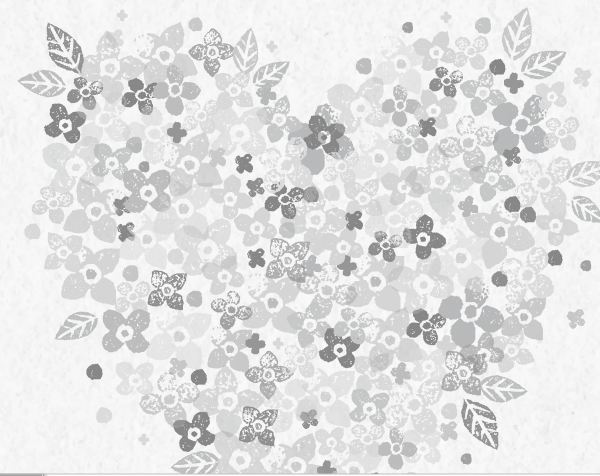
東京都
60代 女性

ドナー様とご家族様の尊い意思に 心から感謝しています。朝晩欠かさず手をあわせています。仕事や介護で多忙な日々を送っていますが、これからも感謝の気持ちをずっと持ち続け頑張っていきます。心をこめて、ありがとうございます。

左眼の移植を受けて1年半が過ぎました。今までくもりガラスを通して見ていた世界が鮮やかになり、とても嬉しく思っています。

ドナー様、ファミリー様には感謝の気持ちしかありません。本当にありがとうございました。眼を労りながらこれからの人生を過ごして生きます。

東京都
60代 女性



千葉県
80代女性の
娘様

今回は、母に代わり、娘として代筆させていただきます。

移植して、約2年が経ち、日々何気なく生活しておりますが、気づくと、母が目薬をさして、日常の当たり前の事ができている事に感謝しつつ、大事な角膜を提供していただいた御家族皆様方の末永いご健康をお祈り申し上げます。

突然、角膜に穴があき移植手術を受けました。何がなんだかわからないままレシピエントとなりました。不安の中ドナー様の大切な光を受け、私は元の生活に戻れました。

ドナーご家族の崇高なお気持ちの上に成り立つことだと思っています。感謝でいっぱいです。

手術中…「よく私の所へおいで下さいました。これからは一緒に人生を送って下さい。宣しく願います…」などと思いながらの時間でした。ドナー様、ご家族様、先生方、看護師の皆さん、本当にありがとうございました。

ドナーのご家族様

私はずーっと一緒に明るく楽しい時を共に過ごします。私の眼の中にある大切なドナー様のためにも、がんばります。

千葉県
60代 女性



VOICES ~こえ~

ドナーファミリーからのお手紙

Letters from Donor Families

東京都
70代男性の
奥様より

主人と一緒に50年、今、本当に幸せな日々だったと思います。これからの残りの日々を大切に過ごして行きたいと思っています。

千葉県
40代男性の
奥様より

アイバンクとの出会いは偶然でした。
きっと提供者の主人が繋いだ縁。大切にしたいと思い、私もアイバンクに登録しました。

主人は人生前向きで意欲的！多趣味で色々な分野に友達も多くみんなから愛されていました。長年続けていた献血は、多忙な時でも、赤十字からの依頼に応え提供していました。

臓器提供については生前から家族で話し、主人は強く希望していました。突然その日がやって来ましたが、献眼する事が出来て本当に良かったです。献眼を受け取った方が主人の様に「たくさんの景色や人と触れあえます様に」と祈っています。

主人の仏前に手を合わせる時に、その方を家族の様に感じて幸せを願っています。今もこの世の中に、大好きな主人の一部が生きている事が私の救いです。40代で逝った主人の分も、人生楽しんで下さいね。

角膜は160年から180年機能を保ちます。主人から次の方へバトンタッチです！受け継いでくれて、ありがとうございました。

千葉県
80代男性の
奥様より

また会えるね。「第25回ドナーファミリーの集い」の案内をいただきましたよ。久しぶりですね。

「元気でまた来てくれたか」と言われそうです。

私も九十歳半ばになりましたが、娘が行ってくれるのでとても嬉しいです。あまり長生きすると私の角膜は役目を果たさないかと心配ですが、百才になっても角膜は役に立つと言われてほっとしています。

私も献眼登録をしております。お世話になります。よろしくおねがいします。



その日は突然やって来ました。

同居して三十数年、大きな病気や怪我もなく過ごしていました。若い時から読書が好きで、今でも机に向かっている姿が思い出されます。公務員で薄給の身、ほとんど自分の小遣いが無かった時代に、次々本を買って来るので母に怒られていましたが、穏やかで優しい人は黙って闘っていました。そのお陰で小さい頃から日本文学全集や本が身近にあったので、私も読書に親しむことが出来、感謝しています。

晩年は大学に通いながら本に囲まれて幸せだったと思います。亡くなった後、献眼したことを「おまえ達は良い決断が出来た」と父は喜んでくれています。私達夫婦も少しでもお役に立ちたいと考えています。

アイバンクの今後の発展と関係者の皆様の健康を願っています。

千葉県
90代男性の
娘様より

千葉県
60代男性の
娘様より

お父さん

又、夏の終わりとともに アイバンクからのお手紙が届きました。9月の命日を知らせてくれるかの様に…。

一年に一度、秋の夜長にお父さんに想いを馳せながら手紙を書き始めて、もう13年もたちました。こちらは、皆元気ですよ!!

弟は、お父さんが作って残してくれた貝細工をDIYして素敵なインテリアにしてくれました。いつでもお父さんを思い出せます。

初孫は、最近「千の風になって」を覚えました。私が13年前に心の支えにしていた曲で、本も読んで、その詩に救われていたので「私の～♪」と声楽レッスンの声で歌い出した時は、ハッとしてしまいました。

きっと、そのうちにお墓の前で歌うと思うから聴いていてね。歌が大好きだったじじの血を引いてますよ。

昭和58年にドナー登録をした母と私です。これは母の遺言であり、献眼できたことにホッとしております。

東京都
80代女性のご
長女様より

神奈川県
50代女性の
旦那様より

妻が亡くなって、1年半が過ぎました。突然の別れになり、今でも整理がついていません。(できませんが本音です)ドナー登録をしていたわけではないので、本当に献眼をしてよかったのか?いまだに正解がわかりません。

本当に突然のことでした。病院に救急で運ばれて亡くなったと医師から言われ、同時に臓器提供の説明あり、何を言われているのか理解できず、何でこんな時にこんな事言われるんだって。

もう少し先になれば自分のした事が良かったのか、分かるのかな。光のリーができたって言われるのですが、やはり辛いです。

神奈川県
50代女性の
旦那様より

もし、今生きていたらどんな景色を見ていたんだろう。そう思うよ。ただし、この家の景色は今は見せたくないくらいに散らかってしまっただよ。

君の仕事が今になり、有難く感じている。それから君と息子が飼いだめた犬も12才を前に逝ったよ。先月のことだよ。そっちで会えて一緒に散歩してくれただよ嬉しいよ。

さて、こちらでは君が残した2eyes、それぞれが活躍していることをアイバンクさんより伺っているよ。誰かに新しい光を届け、君の眼を通して未来を映していると思うと、僕まで誇りに思うよ。そして、この献眼システムがより広まり、光の繋がり、希望の輪が大きくなって欲しいとつくづくと思うようになったよ。他にもいろいろ想いはあるけど、今僕は朝晩(ときどき夜中)の犬の散歩から淋しいけど、解放されたよ。だから少し家の片付けをしておくよ。

君がお盆に帰って来ても文句を言われないような景色であるようにと。では君と君の2eyesそれぞれ元気で!

東京都
80代男性の
奥様より

主人が亡くなってから早10年経ちました。主治医の先生から8年間の治療の様子の説明があり最後に角膜移植のお話がありました。

家族全員が「お役に立つ事であれば、主人も喜ぶであろう」と即決で献眼をお願い致しました。

「誰の眼になって花見や献眼す」

お母さまへ

天国でいかがお過ごしでしょうか。いつも私たち姉弟を見守って下さり、本当にありがとうございます。そしてお母さまが見守っているもう一人の方、それはお母さまの角膜移植を受けた患者様だと存じます。

お母さまは生前その角膜で色々なものを見てきたことでしょう。戦前の空襲、私達の出生、親族や友人の死。その度にお母さまの角膜は喜びと悲しみの涙で潤ったことでしょう。

そして角膜移植を受けた患者様は、よく見ることができる喜びと同時に、よく見なければならない使命もお母さまから受け継いだのではないのでしょうか。

私達姉弟は、生前ドナー登録を決意したお母さまの愛と勇気を今一度、深く自覚する次第であります。

東京都
80代女性の
息子様より

岩手県
40代女性
のお母様より

娘が居なくなり、2回目のお盆も過ぎました。淋しさはなくなりますが、娘は誰かの光になって今まで知らなかった世界をいつも見ていると想っています。そう想うと淋しさも少しは癒されて、自分が楽しい場所に行く時は話かけています。

どうか皆様が光を見つけて自信をもって歩んで行かれる事を切に願っています。

自身も新しい保険証がきましたらすぐにドナーに記名します。

叔母が希望したことであり、お役に立てたのなら幸いです。叔母も喜んでいると思います。

神奈川県
70代女性の
甥子様より

東京都
80代女性の
息子様より

2020年に母に「アイバンクへの献眼登録継続の意思確認のお願い」が届き、その頃86才の母は脳梗塞の後遺症で右半身麻痺で認知症も進み、わずかな会話と意思疎通しかできない状況でした。

アイバンクに確認すると、母は54才の時に献眼登録をしていたことがわかり、当時母から献眼登録したことを息子の私に話があったかもしれないのですが、全く忘れていました。アイバンクのご担当者に確認しますと、人の角膜は180年くらいは機能し、100才でも提供可能ということがわかりました。そのことを母に伝えて、母の登録継続の意思を確認しました。

今年母が膵臓がんで余命3ヶ月程度とわかり、母の献眼の意思を何よりも大切にしたいと思い、あらかじめアイバンクご担当者に伝えて、無事に今年の5月に献眼を行うことができました。

母が生前よく話したのが、東京大空襲の体験でした。東京の下町一帯が火の海となり、母は家族ともはぐれてしまい逃げ惑い、その一晚のことは目に焼きついていて、かろうじて命が助かり、戦争の悲惨さは一生忘れないと話していました。

88年生きることができた母の大切な目をこのたび、30才代の二人のかたに移植されたとのアイバンクのご説明を聞き、母の意思を叶えていただいたアイバンクには感謝の念にたえません。

母の命は亡くなりましたが、母の目が新たな方の目になってお役に立てるのは息子として母への最大の恩返しと思わずにはられません。アイバンクの皆様には厚くお礼申し上げます。

DONOR FAMILY DAY

第25回 ドナーファミリーの集い®

2022年10月30日(日) 於KDDIホール

主催：一般財団法人 視覚健康財団

共催：東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク、
(公財) 山形県アイバンク、(公財) 静岡県アイバンク、(公財) 福井県アイバンク、
(公財) 兵庫アイバンク、(公財) 熊本県移植療推進財団

後援：厚生労働省、日本角膜学会、(一社) 日本再生医療学会、
(一社) 日本抗加齢医学会、(公社) 東京都眼科医会、
東京麻布ライオンズクラブ、(福) 日本点字図書館、
(公財) 日本テレビ小鳩文化事業団、(公社) 日本臓器移植ネットワーク、
東京視覚障害者ランニングクラブ

協力：児童劇団「大きな夢」、(協) 日本俳優連合、
特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会、日本両棲類研究所、
京都府立医大アイバンク、東京大学医学部附属病院 組織バンク、
北里大学病院骨バンク、(一社) 日本スキンバンクネットワーク

「voices〜こえ〜」協力：東京歯科大学市川総合病院 角膜移植患者の会



本冊子に掲載のお手紙は、(一財) 視覚健康財団および東京歯科大学市川総合病院
角膜センター・アイバンクに寄せられたお手紙をご紹介します。

献眼をするには

献眼のご意思がある場合は、下記の連絡先までご連絡ください。献眼登録をしていない場合でも献眼は可能です。ご家族や医療従事者から、献眼の希望をご連絡をいただくことで、コーディネーターが適応確認や処置の流れについて、情報提供を行い、できる限りご意思を尊重できるよう対応致します。

ドナー情報・献眼に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

連絡先 **03-3226-8033** (24時間対応しております)



一般財団法人視覚健康財団・アイバンク